

# 薬 剤部からのお知らせ 2024 No.18



2024年5月13日発行

## 院外処方薬品情報

—2024年5月7日薬事委員会WG結果報告—

### ①新規採用医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類	申請診療科
フォゼベル錠 5mg (テナパノル塩酸塩)	高リン血症治療剤	2内科
フォゼベル錠 10mg (テナパノル塩酸塩)	高リン血症治療剤	2内科
クリースビータ皮下注 10mg (ブロスマブ)	くる病・骨軟化症治療剤	小児科
エムラクリーム (リドカイン/プロピトカイン)	外用局所麻酔剤	総合内科
タフィンラーカプセル 50mg (ダブラフェニブメシル酸塩)	抗悪性腫瘍剤、BRAF 阻害剤	皮膚科
メキニスト錠 0.5mg (トラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物)	抗悪性腫瘍剤、MEK 阻害剤	皮膚科

⇒ 2024年5月16日より処方開始の予定です。

### ②剤型変更医薬品

変更前医薬品名(成分名) ⇒ 変更後医薬品名	薬品分類
カナグル錠 100mg (カナグリフロジン水和物) ⇒ カナグル OD 錠 100mg	SGLT2 阻害剤

⇒ 院外の在庫状況を確認しつつ変更します。

---<新規採用医薬品情報>-----

(テナパノル塩酸塩)

▶フォゼベル錠 5mg

Phozevel [協和キリン]

5mg/錠

〔薬価〕234.1 円/錠

▶フォゼベル錠 10mg

10mg/錠

〔薬価〕345.8 円/錠

【効】透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善

【用】(内) 1回 5mg を開始用量とし、1日2回、朝食及び夕食直前に投与する。以後、症状、血清リン濃度の程度により適宜増減するが、最高用量は1回 30mg とする。

(ブロスマブ(遺伝子組換え))

▶クリースビータ皮下注 10mg (劇)

Crysvita [協和キリン]

10mg/1mL/V

〔薬価〕304,818 円/瓶

〔貯法〕2～8℃

【効】FGF23 関連低リン血症性くる病・骨軟化症

【用】(内) ○FGF23 関連低リン血症性くる病・骨軟化症(腫瘍性骨軟化症を除く): 成人には、4週に1回 1mg/kg を皮下投与する。1回投与量は 90mg を超えないこと。小児には、2週に1回 0.8mg/kg を皮下投与する。最高用量は1回 2mg/kg とする。1回投与量は 90mg を超えないこと。

○腫瘍性骨軟化症: 成人には、4週に1回 0.3mg/kg を皮下投与する。最高用量は1回 2mg/kg とする。

不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。

(文責: 北川智也)